

## 訪日観光客の受入環境の充実について

【担当省庁】総務省、経済産業省、国土交通省、観光庁

- 1 訪日外国人観光客 2000 万人達成が視野に入ってきたことを踏まえ、訪日観光客の広域観光を推進するため、関西広域連合において、各自治体や事業者ごとに異なる無料公衆無線 LAN の認証手続きを一元化（認証連携）する取組を進めており、認証連携システム開発などの認証連携の取組について、補正予算での対応も含め、支援していただきたい。

関西広域連合の広域観光・文化・スポーツ担当は京都府

- 2 地方を訪問する外国人観光客の伝統工芸品等の購買を促進するため、免税の対象となる、一般物品の最低購入金額の引き下げ措置を講じていただきたい。
- 3 国内における受入環境を整備するため、道路や港湾等の国管理施設における、案内標識の観光案内情報の付記と多言語標記など、広域観光周遊を支える取組を強力に推進していただきたい。

< 経済産業省、国土交通省の税制改正要求 >

- ・地方を訪れる外国人旅行者向け消費税免税制度の拡充

免税の対象となる、一般物品の最低購入金額を「10,000 円超」から「5,000 円以上」に引き下げ

【現状・課題等】

- 1 関西地域における無料公衆無線 LAN の整備については、各自治体が先駆的に実施してきたため、自治体及び事業者間での認証手続きが異なり、訪日観光客の利用の障害となっている。

関西広域連合では、そうした現状を踏まえ、「外国人観光客のためのWi-Fi整備協議会」を設置し、関西のWi-Fi環境整備における認証手続きの簡素化・一元化やセキュリティ基準などを検討している。

< 検討課題 >

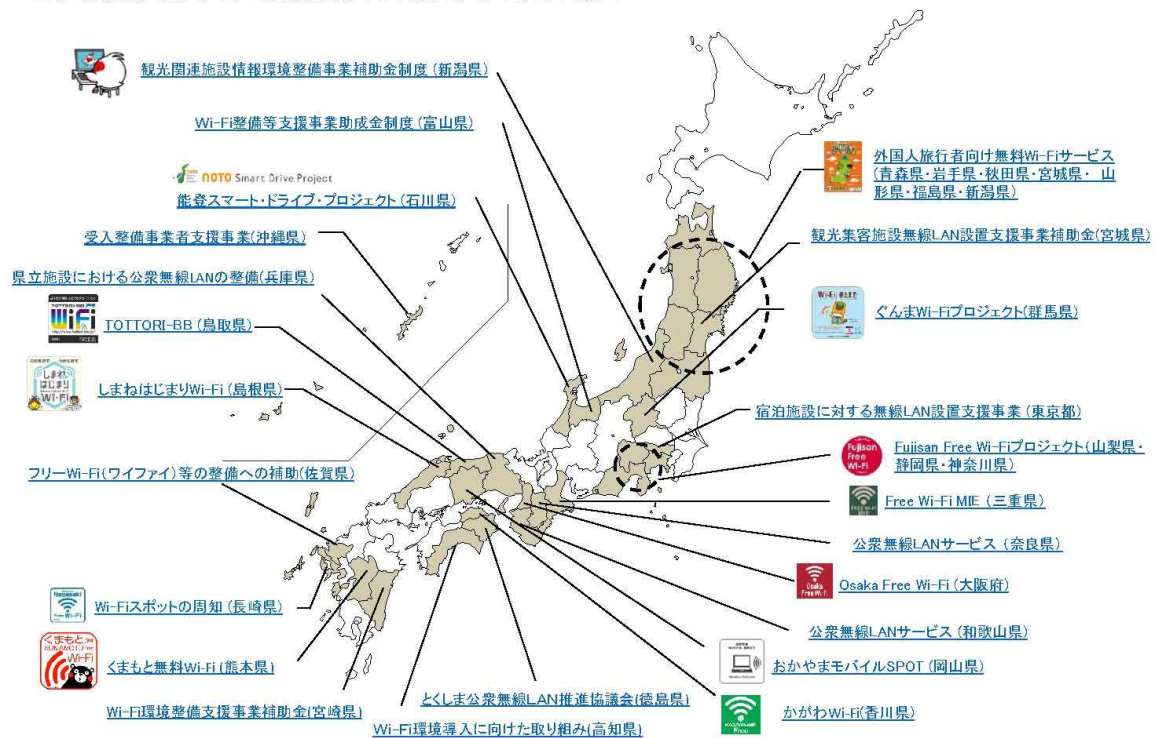
- ・認証連携の範囲
- ・認証時の本人確認
- ・認証の技術、方法
- ・認証連携に伴う経費の負担 等

< 各自治体の S S I D ( アクセスポイント識別名 ) >

京都府	Japan Free Wi-Fi KYOTO
大阪府	Osaka Free Wi-Fi
兵庫県	HYOGO-Wi-Fi
和歌山県	WAKAYAMA FREE Wi-Fi
京都市	KYOTO Wi-Fi
大阪市	OSAKA FREE Wi-Fi
神戸市	KOBE Free Wi-Fi

全国で導入されている公衆無線LAN

都道府県における公衆無線LAN導入に向けた取組



○ 公衆無線LAN環境の導入に向けた取組を行っている都道府県のうち、総務省で把握している都道府県を掲載している。(具体的には以下のとおり。)

- ・都道府県で費用の全部又は一部を負担し、都道府県独自の公衆無線LANを整備。
- ・都道府県で費用の全部又は一部を負担し、市区町村や民間事業者等と連携して公衆無線LANを整備。
- ・都道府県で費用を負担しないが、市区町村や民間事業者等と連携して公衆無線LANを整備。

2 外国人観光客が増加するものの、地方において免税店の効果を高めるには、伝統工芸品等比較的少額の購買への対象拡大が必要

市内の外国人宿泊客数 (単位：人)

	平成 25 年度	平成 26 年度	備考
京都府計	1,148,672	1,866,245	62.5%増
うち京都市内	1,127,852	1,828,692	62.1%増
うち京都市外	20,820	37,553	80.4%増

## 府内の免税店数

(単位：店)

	H26.4.1 現在	H27.4.1 現在	備 考
京都府計	187	772	412.8 %増
うち京都市内	177	715	403.9 %増
うち京都市外	10	57	570.0 %増

- 3 平成 27 年 11 月 6 日、総理を議長として「明日の日本を支える観光ビジョン構想会議」が開催され、「2020 年に 2,000 万人」という目標の前倒し達成が視野に入ったことを踏まえ、新たな目標や必要な対応策の検討が開始

## 【京都府の担当課】

商工労働観光部 海外経済課 075-414-4863  
広域観光戦略課 075-414-4879  
商業・経営支援課 075-414-4836